

近畿
が
元気!

第9回 近畿圏青年部 合同例会 in 和歌山

近畿圏青年部では各地同友会が持ち回りで設営を担当し、合同例会を開催しています。その目的は以下の3項目に置いています。

- ① 近畿圏（大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山）の各青年部が従来以上に垣根の低い綿密な交流を深める
- ② ①により次世代を担う青年経営者としてのより幅広い人脈交流を構築する
- ③ より良い学びの場とする

日時

9月1日(土) 2012年

14:00～20:30 (13:00 受付開始)

場所

ホテルアバローム紀の国

和歌山市湊通丁北2丁目 1-2

ホテル電話番号 073-436-1200

会費 5,000円 (懇親会費込み)

タイムスケジュール

13:00 受付開始 18:30 懇親会
14:00 開会 20:30 閉会



■バスで南海和歌山市駅から和歌山県庁前まで 15分
徒歩で和歌山県庁前からアバローム紀の国まで 5分
■バスでJR和歌山駅から和歌山県庁前まで 20分
徒歩で和歌山県庁前からアバローム紀の国まで 5分



岡井 良樹 (35歳)

株式会社おかい商店 (取締役部長)
所在地 和歌山県紀の川市粉河 517-6
資本金 1450 万円
創業 昭和 24 年 2 月
設立 昭和 37 年 2 月
従業員 15名(正社員15名)
U R L <http://www14.com.ne.jp/~okai/>



「新創造」～気づきを生かす青年経営者の道～

わが国の人口減や高齢化社会は深刻な問題となっている昨今です。そんな中、和歌山県紀の川市（人口 67400 人、世帯数 25700 戸）という小さなまちで新規事業を地域密着型産業として成功に導いた株式会社おかい商店の後継者、岡井氏の報告です。

農業用資材・機器の販売が主力だったおかい商店は、バブル崩壊後売上が下がり始め、新しい事業を模索。地元農家の人々が高齢化する状況もあり、介護に関する研究を始めました。大阪の企業で勤めていた岡井氏は両親から、新設の福祉用具事業部の責任者として呼び戻されます。

がむしゃらに働くなかで新規事業参入の厳しさや、社員の人材育成に悪戦苦闘。社長（父親）との激しい衝突も多々あり、それぞれの場面で頭を打ちながら、大事なことに気づかされ成長していきます。

日々の事業活動において、しっかりお客様の顔を見て気づいたことを、今日より明日、明日より明後日、常に改善を続けていくことで、会社の価値を生み続け、地域になくてはならない会社になっていきました。

今回の報告は、この時代を生き抜いていくための中小企業の強み、自社の価値を再度見つめ直すきっかけになるであろう報告です。ぜひ、お時間を作っていただき、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

出欠返信はe-doyuにてお願いします。

当日、京都青年部会では和歌山まで往復バス(無料)を手配しております。
※詳しくはe-doyuをご覧ください

参加チケットを和歌山同友会青年部よりお預りしておりますので、e-doyuにご回答頂きました
参加者の方には、個別にお渡しします。（担当：塚本副幹事長）

※8月20日(月)以降はキャンセル料を頂きますのでご了承ください。

e-doyuのID、パスワード、使い方等わからない事があれば、
事務局西山さんまでご連絡お願いします。事務局TEL：075（314）5321